

災害に備えたペット同行避難のすすめ

『ペットと一緒に家にいる時』『ペットと一緒に出かけている時』『ペットだけが家で留守番している時』
災害はいつ起こるかわかりません。色々想定して日頃から家族、ご近所、地域で考えておきましょう。

ペット共生型避難所運営に際する地域の準備

ペット同行避難のための飼い主の心得

災害時のペットの持ちもの



地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム



ペットと防災とは・・・

地震や台風などの災害がおき、避難する必要があったときに、ペットと暮らしているみなさんは、どうしたらいいのでしょうか？
地域の避難所を運営する町内会・自治会などは、ペットといっしょに地域住民が避難してきたときに、どうするか考えていますか？
国のガイドラインでは、災害時に飼い主責任による同行避難を前提とした上で、個人での対応には限界がある場合に備え、自治体等による支援体制や、放浪動物、負傷動物等の救護体制を整備することの重要性を指摘しています。避難所は、動物の苦手なひとや、アレルギーをもつひともあり、スペースも限られています。
アンビシャスは防災まちづくりとして、各種イベント出展、勉強会や講演会など「ペットと一緒に」同行避難へのとりくみをしています。

ペット同行避難のための飼い主の心得

ペット共生防災まちづくり ふだんからの3つの準備

ココロ

- ・オーナーの強い気持ち
- ・オーナーとペットの強い信頼
- ・ご近所さんとの信頼、信用など

モノ

- ・ペットの物：ケージ、首輪・リード、水、食餌、くすりなど
- ・支援者：オーナー不在時にペットの世話を頼める人など

ワザ

- ・ペット：ケージで過ごせる、トイレを決まった場所でできるなど
- ・オーナー：ペットの気持ちをコントロールできるなど



アンビシャスの「ペットと防災」動画チャンネル

ペットと防災

主な活動

京都府総合防災訓練
京都市内各学区防災訓練
ペットと一緒に！防災フェスタ
ペットと共生！防災まちづくりフェスタ
京都府 京防災フェスタ
京都市 京都動物愛護フェスティバル
京都府獣医師会 動物感謝デー
京都市獣医師会 京都動物フォーラム

宮津市社協「ペットと防災勉強会」
京都トヨペット
大阪市難波市民学習センター
各種イベント・講演会
・・・など



アンビシャスの活動

いのちの授業とは・・・

未来になう子どもたちにセラピードッグとのふれあいを通して“いのち”を感じてもらいたい。
アンビシャスの会員と そのペットであるアンビシャス認定セラピードッグたちが、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学、PTA団体、町内会・自治会、学習塾などに出向き、「いのちの大切さ」を伝える授業をします。
子どもたちへ動物介在教育として、アンビシャスのセラピードッグとともに訪問して、実際に見て・触って・聴いて、五感をフルに使った楽しい授業です。

きょうとアニラブクラス活動

京都市が2012年度からはじめた“思いやりの心を育む出張動物愛護教室”です。
京都市内の幼稚園・小中学校へ年間約20校訪問しています。
アンビシャスは開講当初よりすべての授業にセラピードッグを同行し、全面協力しています。



「きょうとアニラブクラス」京都市制作公式動画



いのちの授業

いのちの授業 授業先

聖母女学院高校
京都教育大学附属高校
京都医療少年院
京都市ひとり親家庭支援センター
八幡市立八幡第三幼稚園PTA
守山市立立入ヶ丘小学校PTA
・・・など

上手に抱っこできるかな？



ドッグセラピーとは・・・

セラピードッグという言葉を知っていますか？
人が犬に触れたり犬と遊んだりすることで、癒しや安心感、前向きな意欲の向上、教育的な効果が期待できる活動を「ドッグセラピー活動」といい、その活動のために訓練した犬を「セラピードッグ」といいます。
狭義には、医療の専門家による患者の療養目的のための活動をいいますが、広義には、療養目的に限らず、教育的効果や情緒的効果が期待できる活動を総じて「ドッグセラピー活動」といいます。
ひとと犬との共生社会が形成されている欧米で先行している取り組みで、国内では20年程度の歴史があると言われてます。
私たち認定NPO法人アンビシャスは、活動当初より犬のしつけ・訓練に意識の高い飼い主が会員となり、自分の飼い犬とともにドッグセラピー活動を続けてきました。
アンビシャス独自のセラピードッグ資格を設け、各家庭での顧問訓練士によるセラピードッグの訓練のみならず、合同講習会・勉強会を年に数回行い、日々レベルアップトレーニングしています。
活動当初より訪問している施設もあり、最近ではたくさんの施設からもドッグセラピー活動のお問い合わせを頂いており、ドッグセラピー活動実績は、年間100回以上にのぼり京滋随一の実績を重ねています。
病院では患者さんの癒しとなり、老人ホームでは入所者さんの気持ちをほぐす楽しみのひとつとなっています。
私たちは「セラピードッグ」によるドッグセラピー活動は単なる癒しにとどまらない可能性を秘めていると考えています。

アンビシャス認定セラピードッグは、飼い主とともにトレーニングし、ともに活動できる「アンビシャス活動認定資格資格」を取得しています。



ドッグセラピー

主な訪問施設

老人介護福祉施設
障害者支援施設
日本バプテスト病院ホスピス病棟
薬師山病院
いわくら病院
長岡ヘルスケアセンター(長岡病院)
京都鞍馬口医療センターがん相談支援室
立命館大学
・・・など

セラピードッグを
楽しみにしているの！

